

(様式2(1))

事業所名 アクティブライフ神戸 グループホーム

作成日: 令和 8 年 5 月 21 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	26	「施設サービス計画」見直しの際に、事前の聴き取り、照会を含め、利用者・家族の希望、主治医、健康体操講師、機能訓練士など関係者の意見がサービス担当者会議の議事録に記録されていない	関係者への聴き取り、照会の徹底を行い、プランに反映し、議事録に残す	①プラン説明時の日程調整の際、あらかじめご家族には意向についての聴き取りを行い、プランに反映し、議事録に残す。またご利用者については短時間でも良いので担当者会議に参加してもらい、希望を伺うようにし、議事録に残す。	6ヶ月
2	26	「施設サービス計画」見直しの際に、事前の聴き取り、照会を含め、利用者・家族の希望、主治医、健康体操講師、機能訓練士など関係者の意見がサービス担当者会議の議事録に記録されていない	関係者への聴き取り、照会の徹底を行い、プランに反映し、議事録に残す	②主治医についてはケアプラン作成前の往診時、健康体操講師については健康体操時、機能訓練士についてはリハビリ時に意見を伺い、プランに反映させ、議事録に残すようにする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。